

シリーズ「環境にやさしい公共交通を考える」

# 環境と公共交通③

人が移動する際に排出される二酸化炭素量は、自動車に比べて公共交通を利用することで大きく低減され、地球温暖化防止に効果的です。

美浜町の自然を守るためには、皆さん一人ひとりが環境について考え、公共交通と上手に付き合っていくことが必要です。

今月号では、環境等を考えて自主的に交通問題の意識を変える取り組み「モビリティ・マネジメント」について紹介します。

## 美浜の環境 シリーズ79 environment

「モビリティ・マネジメント」の取り組みで最近注目されているのは、子どもの時から公共交通を利用する機会を積極的に設け、大人になっても自然と公共交通を利用する習慣を身に付けてもらおうというものです。先進地の富山市では、交通機関が環境に与える影響を考え、小学校で公共交通の授業が行われています。授業は、教室内だけでなく、車両

子どもたちに「公共交通」に触れる機会をつくる

モビリティ・マネジメント

環境に優しい新コミュニティバス

環境に優しい新コミュニティバス

予約便利者に「環境にやさしい証 ポケットティッシュ」をプレゼント



↑4月から運行開始した美浜町コミュニティバス

### 誰もが安心して暮らせるぬくもりとふれあいの町を目指して 第6期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画を策定

お問い合わせ先 町福祉課(担当・山口) ☎32-6704



↑計画を答申する 高田洋子会長(左)



←4月23日に全戸配布した「介護保険事業計画及び高齢者福祉計画」(概要版)

3月2日に、美浜町介護保険運営協議会の高田洋子会長(福井大学教育学部地域科学部教授)から山口町長に「第6期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画」が答申されました。本計画は、町の介護保険事業や高齢者福祉施策の今後の方向性を示したもので、計画期間は平成27年度から平成29年度です。計画では、「誰もが安心して暮らせるぬくもりとふれあいの町」を基本理念として、次の5点を重点施策として盛り込んでいきます。①認知症施策の充実 ②多様な介護予防への取り組みの推進 ③在宅医療・介護連携の推進 ④生活支援サービスの実施 ⑤高齢者支援センターの機能強化

### 子どもの健やかな成長をみんなで見守り、子どもの笑顔が広がるまちを目指して 子ども・子育て支援事業計画を策定

お問い合わせ先 町福祉課(担当・浜野) ☎32-6704



↑計画を答申する 大野克弥会長(左)



←5月22日に全戸配布予定の「子ども・子育て支援事業計画」(概要版)

3月2日に、子ども・子育て会議の大野克弥会長から山口町長に「子ども・子育て支援事業計画」が答申されました。本計画は、子ども・子育ての教育、保育、子育てに関する今後の方向性を示したもので、計画期間は平成27年度から平成31年度です。計画では、「子どもの健やかな成長をみんなで見守り、子どもの笑顔が広がるまち」を基本理念に、働く女性の子育て環境を充実するための支援基盤(保育園環境)について、アンケートや子ども・子育て会議において特に意見、要望の多かった次の4点を重点施策として盛り込んでいきます。①1歳未満(6か月以降)の乳児受入れ ②育児休暇中の預かり ③土曜保育の完全実施 ④休日保育の実施

# 美浜発電所の状況



美浜1号機	国において電気事業法第9条の申請(運転を終了するための申請)を確認中
美浜2号機	
美浜3号機	第25回定期検査中(平成23年5月14日～)

今回の報告では、3月18日から4月17日まで美浜発電所の状況等についてお知らせします。

第186回町原子力環境安全監視委員会を開催しました

3月27日に、町役場で第186回町原子力環境安全監視委員会を開催しました。

今回の委員会では、町から第189回と190回福井県原子力環境安全管理協議会の内容を報告するとともに、関西電力(株)から美浜1・2号機の運転方針及び美浜3号機の新規制基準に適合するための原子炉設置変更許可申請(※1)等について説明を求めました。

当日は、関西電力(株)の藤原健二美浜発電所長が美浜発電所の運転方針等について次のとおり説明されました。

## 関西電力(株)の説明内容

- **美浜1・2号機の運転方針(要旨)**  
これまで新規制基準への適合のために必要な各種対策の具体的な方法について検討してきたが、供給力確保の観点や運転可能期間等を総合的に勘案した結果、本年3月17日に廃炉にすることを決めた。今後、廃炉に伴う各種手続きを進めていく。
- 廃炉の工事を進めるにあたっては、積極的に地元企業を活用し、これまでと同等以上の地元発注・地元雇用を確保する。

● 加圧水型原子炉の廃止措置研究のパイオニアとして、地元企業や大学等とも十分連携を図りながら廃炉研究を進める。

● 使用済燃料は、国の政策に則り、日本原燃(株)六ヶ所再処理工場等へ搬出し再処理していく。使用済燃料を一時保管する中間貯蔵施設については、今後も電気事業者間の共同・連携による事業推進等を通して、県外への搬出に向けた具体的な目標時期を早期に示せるよう最大限努力する。

● 放射性廃棄物の処分については、現在、国が進められている比較的放射能濃度が高い廃棄物埋設に関する規制基準の制定に積極的に協力するとともに、処分地の確保等に関する国の関与、支援を引き続き要請していく。

## 美浜3号機の原子炉設置変更許可申請(要旨)

● 平成25年7月に施行された新規制基準に必要な各種対策を実施できる目処がつき準備が整ったことから、本年3月17日に原子力規制委員会へ「原子炉設置変更許可申請(※1)及び「保安規定変更認可申請(※2)」を提出した。今後、国の審査に真摯に対応し、一日も早い再稼働に取り組んでいく。

委員会での主な質疑応答は次のとおりです。

### (主な質疑応答)

**問** 東京電力(株)福島第一原子力発電所や中部電力(株)浜岡原子力発電所では、既に廃止措置に着手しているが、安全第一として他社との連携は考えていないのか。また、浜岡原子力発電所では、(廃止措置にあたって)30年というロードマップを出している。関西電力は、加圧水型原子炉のパイオニアとしてリーダーシップをとっていく必要があると考えるが如何か。

**答** 他社とは情報交換をしている。(廃止措置の作業を進めるにあたっては)安全第一で進めていきたい。ロードマップはこれから作成するが、加圧水型原子炉の廃止措置を進めていく立場として先頭に立って、しっかりと対応していきたい。

**問** 地元雇用の確保について、使用済燃料の搬出の目的がたまたまでは、(廃炉の作業が進まないため)雇用の確保にならないのではないか。

**答** 使用済燃料の搬出ができれば作業がないわけではなく、(放射性物質を含まない)2次系を先行して実施することができる。また、美浜3号機の対応として、安全対策の特別工事が多くあり、これまでの3基動いて

いた時と同等の仕事がある。

**問** 美浜1・2号機の廃炉の代わりとなるものがないのは残念である。(リプレースについて)早く示していただきたい。

**答** 後継機の自主調査は、東日本大震災の翌日から見合わせているが、当社では、今もリプレースに対する思いは変わっていない。現在、国において(今後のエネルギー政策を)議論しているところであるので、その結果が出れば再開したい。

本委員会では、今後も国の動向を注視していくとともに、美浜発電所の状況を適宜確認していきます。

(※1)原子炉設置変更許可申請  
原子炉施設の設置に係る基本設計及び体制の整備等の基本方針を変更するための申請

(※2)保安規定変更認可申請  
原子炉施設の運転管理、手順等を定めた保安規定を変更するための申請



↑ 藤原美浜発電所長から美浜発電所の運転方針等の説明を聞く委員

美浜町東部診療所の放射線防護対策工事が完成しました

町では、万が一原子力災害が発生した際には、町災害対策本部から音声告知放送や防災行政無線等を通じて、住民の皆さんに屋内退避や避難等の情報をお知らせしますが、住民が避難経路上等で怪我や病状悪化等により避難が困難となった場合に備え、美浜町東部診療所に放射線防護対策工事を実施しました。今回実施した工事は、次のとおりです。

## 工事概要

● 放射性物質の侵入を防ぐ放射線防護区域



↑ 汚染された外気の侵入を防ぎつつ、人の出入りを可能とする「エアロック室」

## 工事内容

- ▼ 汚染された外気の侵入を防ぎつつ、人の出入りが可能な出入口「エアロック室」を設置
- ▼ 放射線防護区域を陽圧に保つとともに、汚染された外気をフィルタを通して除去(除去率99・995%以上)し、屋内に通気させる「フィルタリングシステム」を設置
- ▼ 停電時に、フィルタリングシステム及び放射線防護区域内の空調・電灯へ電力を供給するための「非常用発電機」を設置
- ▼ 放射線防護区域の窓や扉等を、気密性が高い仕様に交換 等

町では、今後、防災訓練等を通して、万が一の際に運用・管理する町職員等の訓練を実施し、原子力防災対策の充実を図っていきます。



↑ 放射線防護区域を陽圧に保つとともに、汚染された外気を除去する「フィルタリングシステム」



▷ 4月1日に着任された  
環境省 原子力規制庁  
美浜原子力規制事務所  
副所長 巻田 公喜 氏

4月1日付で警察から出向し、美浜原子力規制事務所副所長を拝命しました巻田公喜です。警察からの出向ですので、原子力規制業務は初めての経験となり、また美浜町での勤務も初めてとなりますが、嶺南には、昭和60年に敦賀警察署に2年間勤務していたことがあります。

しかし、もう27年前の話ですので、舞鶴若狭自動車道も開通し、また町並み等もずいぶん様変わりしており、時代の流れを感じた次第であります。さて、私は防災専門官としての業務が主となります。簡単に言えば、危機管理の専門スタッフとしての仕事となります。危機は、起こらなければそれに越したことはないのですが、だからといって目を背けては決していけないことでもあります。そのような重大な業務を担当する者として、足りない力ではございますが、一生懸命頑張っていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。

# 平成 27 年 美浜町区長名簿

(4月17日現在)

平成 27 年の各区の区長さんは、次の方々です。(敬称略)

集 落 名	区 長 名
早 瀬	川 口 喜 代 治
笹 田	田 辺 正
日 向	服 部 秀 夫
気 山	田 邊 賢 一
大 藪	浅 妻 智
金 山	和 多 田 孝 俊
久 保	國 立 政 宣
郷 市	井 村 準 一
松 原	松 井 透
久 々 子	橋 本 八 十 男
矢 筈	藤 田 久 次
河 原 市	加 藤 亮 介
南 市	軍 場 保 幸
和 田	近 藤 政 雄
木 野	大 同 一 史
佐 柿	高 木 健 治
麻 生	佐 竹 克 己
中 寺	大 野 秀 樹
宮 代	杉 本 元 一
小 三 ヶ	山 口 安 正
新 庄	森 久 照 雄
野 口	馬 野 福 義
佐 野	大 塩 昌 和
上 野	原 田 茂 樹
興 道 寺	塚 原 優
雲 谷	秋 山 克 巳
小 倉	川 口 健 二
栄	調 整 中
坂 尻	清 水 徹
山 上	石 丸 祥 司
太 田	山 路 俊 彦
佐 田	中 島 正
北 田	高 橋 弥 惣 司
菅 浜	中 嶋 幸 治
竹 波	川 畑 満 博
丹 生	岡 崎 良 一
け や き 台	小 森 英 夫

「来て見て食べて！農業・漁業 発見デー」が開催されます

●日時 5月2日(土) 午前10時～午後3時

●会場 福井県園芸研究センター (美浜町久々子35-32-1)

●内容

- ▼試食コーナー(マハタ・夏フグの鍋、若狭牛、伝統野菜のベビーリーフ、ウメシロップ等)
- ▼花の寄せ植え体験
- ▼ヤギとのふれあい(ヤギの健康診断体験)
- ▼研究成果等パネル展示

※お問い合わせ先 福井県園芸研究センター ☎32-0009

美浜町プレミアム商品券を5月25日(月)から販売します

●内容 1セット12,000円の商品券(5000円の24枚綴り)を10,000円で販売します。 ※限定4,500セットを販売します。(1人10セットを限度)

●販売所 わかさ東商工会美浜地区

●利用可能な店舗 取り扱い加盟店に登録される店舗及び事業所

※取り扱い店が決まり次第、新聞折り込み等でお知らせします。

※お問い合わせ先 わかさ東商工会美浜地区 ☎32-0121

○育児講座

◆「ベビーマッサージ講習会」

●日時 5月21日(木) 午後1時30分～2時30分

●会場 子育て支援センター

●講師 塚本由美子氏(助産師)

●対象 2か月から7か月の子どもとその保護者(町内優先)

●内容 オイルを使い、赤ちゃんの素肌をマッサージします。

●定員 子ども13人

●参加費 2000円(当日集金)

美浜町障害者定期相談会「こころの相談室」を開催します

●日時 毎月第1・3火曜日 (祝日を除く) 午後1時30分～3時30分

●会場 はあとぴあ 町福祉課(担当:木谷) ☎32-6704

●申込期間 4月27日(月)～5月19日(火) ※定員になり次第締め切ります

※お問い合わせ先 子育て支援センター ☎32-0192

# お知らせ

Mihama Information  
募集や案内等、さまざまなお知らせをお届けします。

## 町役場各部署直通電話番号

美浜創生・人口減少対策室 国体推進室

総務課	32-6715
企画政策課	32-6700
税務課	32-6701
住民環境課	32-6702
福祉課	32-6703
健康づくり課	32-6704
商工観光課	32-6713
農林水産課	32-6705
土木建築課	32-6706
学校教育課	32-6707
生涯学習課(なびあす内)	32-6708
出納室	32-6709
議会事務局	32-6710
上下水道課	32-6711
	32-1341

## 町各施設電話番号

はあとぴあ	32-3111
なびあす	32-1212
町立図書館(なびあす内)	32-0083
丹生診療所	39-1301
東部診療所	37-2911
総合体育館	32-3200
エコクル美方	45-2300
子育て支援センター	32-0192
若狭国吉城歴史資料館	32-0050
文化財室	32-0027
給食センター	32-2111

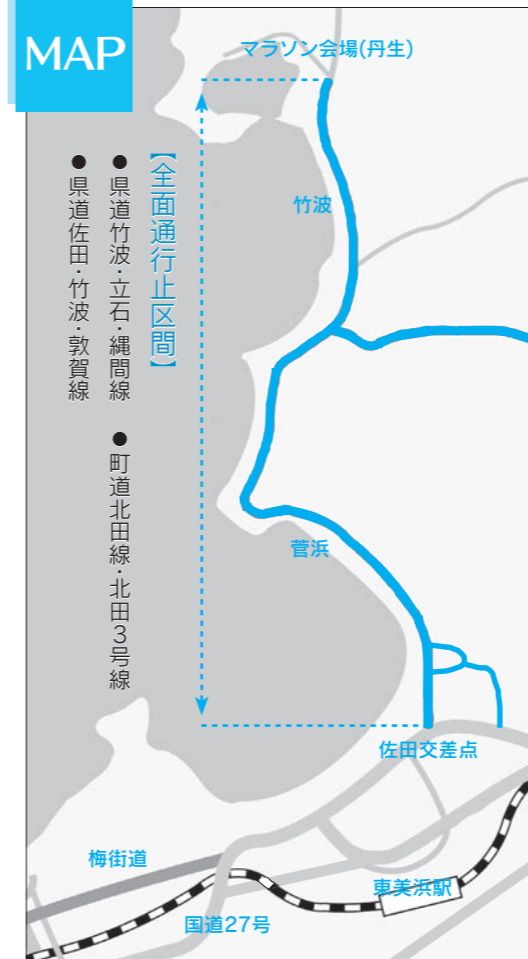
## 連休中のごみ収集・受け入れのお知らせ

	日	ごみ収集		エコクル美方への持ち込み	
		可燃・生ごみ	不燃・資源ごみ	可燃・生ごみ	不燃・資源ごみ
4月	29日(水) 昭和の日	○		8:30~16:00	×
	30日(木)	○		8:30~16:00	8:30~16:00
5月	1日(金)	○		8:30~16:00	8:30~16:00
	2日(土)	×			×
	3日(日) 憲法記念日	×			×
	4日(月) みどりの日	○			×
	5日(火) こどもの日	○		8:30~16:00	×
	6日(水) 振替休日	○		8:30~16:00	×

※エコクル美方への持ち込み可能時間  
平日 午前8時30分～午後4時(すべてのごみ)  
土曜・日曜 毎月第2、第4日曜日の午前8時30分～正午(すべてのごみ)  
祝日 8時30分～午後4時(可燃と生ごみのみ)

※お問い合わせ先 町住民環境課(担当:藤村) ☎32-6703  
エコクル美方 ☎45-2300

## MAP



●交通規制日時 5月10日(日) 午前9時30分～午後0時30分

●全面通行止区間 丹生マラソン会場～佐田交差点

※お問い合わせ先 美浜・五木ひろしまラマソン 実行委員会事務局 (町生涯学習課 担当:大同) ☎32-6709

第27回美浜・五木ひろしまマラソン開催に伴う 交通規制にご協力をお願いします

↓テーブルを囲み思い出を語り合う



母校の思い出を語ろう  
丹生校思い出を語る会

3月21日に、「丹生校思い出を語る会」と題した丹生小学校・美浜中学校丹生分校の閉校行事が同校体育館で行われました。この催しは、閉校となる母校への感謝を込めたイベントを実施するため、丹生区、竹波区、白木区（敦賀市）が実行委員会を設立して開催したものです。立食形式で行われた会場には、地域住民約200人が集まり、思い思いに母校の最後を見届けていました。

↓よさこいで会場を盛り上げる児童たち



母校への感謝を胸に大盛り上がり  
美浜北小学校グランドフィナーレ

3月21日に、「美浜北小学校グランドフィナーレ」と題した美浜北小学校閉校行事が同校体育館で行われました。この催しは、閉校となる母校への感謝を込めたイベントを実施するため、北地区が実行委員会を設立して開催したものです。当日は、約300人の地域住民が集まり、思い出を振り返るスライドショー上映や、児童による太鼓演奏、よさこい等が行われ、会場は大いに盛り上がっていました。



↑3兄妹ユニット「一途」によるライブ



まちウォッチング  
atching



←恩師や旧友との再会

↓夜の校庭で賑やかに踊る



地域の中心で大同窓会  
新庄小学校閉校行事「大同窓会」

3月22日に、「大同窓会」と題した新庄小学校閉校行事が同校体育館及びグラウンドで行われました。この催しは、閉校となる母校の最後を心に残るイベントでしめくくるため、新庄区が実行委員会を設立して開催したものです。地域住民約350人が訪れた会場では、昼の部に在校生の劇や思い出の給食ふるまい、夜の部には、してな踊りや打ち上げ花火等が行われ、新庄小学校の最後となる催しを地域全体で盛り上げていました。



↑児童による手作りの劇

平成27年度  
狂犬病予防注射  
の日程をお知らせします



平成27年度の狂犬病の予防集合注射を次の日程で行います。犬を飼っている方は、「狂犬病の予防注射」と「飼犬の登録」を最寄りの会場を受けてください。

当日都合の悪い方は、年度内に動物病院で狂犬病予防注射を必ず受けてください。狂犬病予防注射は1年に1回必要です。

飼犬の登録をしていない方は、町住民環境課または動物病院に印鑑を持参し、飼犬の登録をしてください。登録は、生涯に1度です。既に登録済みの方は予防注射のみ受けてください。

また、飼犬が死亡したり、飼い主や住所等に変更があった場合は、印鑑を持参の上、町住民環境課に届け出をお願いします。

■5月14日(木)

会場	時間
安江集会所	9:20 ~ 9:30
新庄山村開発センター	9:40 ~ 10:00
上野生活改善センター	10:10 ~ 10:20
木野担い手センター	10:30 ~ 10:45
坂尻消防小屋前	10:50 ~ 11:00
町役場前	11:10 ~ 11:40
大藪生活改善センター	13:10 ~ 13:20
日向バス停	13:40 ~ 14:00
早瀬観光センター	14:05 ~ 14:25
久々子生活改善センター	14:30 ~ 14:50
体育センター	14:55 ~ 15:00

■5月15日(金)

会場	時間
丹生ポート	9:20 ~ 9:30
菅浜せいきょう	9:45 ~ 10:05
北田集落センター	10:15 ~ 10:25
佐田公民館	10:35 ~ 11:00
農村婦人の家(山上)	11:10 ~ 11:20
町役場前	11:35 ~ 12:00

▶新規登録の場合

区分	料金
犬の登録手数料	3,000円
予防注射料金	2,450円
注射済票交付手数料	550円
合計	6,000円

▶注射のみの場合

区分	料金
予防注射料金	2,450円
注射済票交付手数料	550円
合計	3,000円

※新規登録、予防注射とも、お釣りが無いようご協力をお願いします。

※お問い合わせ先 町住民環境課（担当・藤村） ☎ 32-6703

ペット(PET-ICT)検診費用の一部を助成します

町では、ペット(PET-ICT)検診費用の3分の1の額(千円未満切り捨て)を助成します。申し込み方法等は次のとおりです。

- 申込方法  
町健康づくり課で「指定申込用紙」を記入し、「保険証の写し」とともに提出してください。
- 指定申込用紙は、町ホームページにも掲載してあります。
- 申込期間  
5月1日(金)～5月29日(金)
- 申込資格(すべてに該当する方)  
・ 町内に住所を有する方  
・ 35歳以上の方  
・ 各種健康保険の被保険者及びその被扶養者  
・ 町税を完納している方
- 定員 70人
- ※応募者多数の場合は抽選します。

対象となる検査機関や検査日時等の詳細は、町健康づくり課までお問い合わせください。

※お問い合わせ先  
町健康づくり課(担当・山口)  
☎ 32-6713

↓ 新入生を代表して誓いの言葉を述べる平城勇登さん(金山)



志高く福祉の道を歩み出す

## 若狭医療福祉専門学校入学式

4月4日に、若狭医療福祉専門学校の入学式が同校(大藪)で行われました。

今年度の入学生は、理学療法科37人、介護福祉科15人、医療保育科7人、医療秘書科2人の計61人です。

式では、新入生を代表して平城勇登さん(理学療法科)が「仲間と切磋琢磨し、専門職としての技術を身に付けられるよう努力します」と誓いの言葉を述べました。

↓ 願い事が叶うといわれている土器投げ



観光シーズン到来

## 三方五湖春まつり

4月4日に、観光シーズンの訪れを告げる「三方五湖春まつり」が梅丈岳山頂と若狭町観光船レイククルーズで行われました。

式典には、美浜・若狭両町長や観光関係者等が出席し、山頂で「土器(かわらけ)投げ」が、湖では「黄金の鍵と花束の投湖」が行われ、1年の賑わいと安全を祈願しました。

↓ 力強く艇を漕ぐ選手



全国から96人が力漕

## 第10回全国中学校選抜ボート大会

3月21日から22日にかけて、第10回全国中学校選抜ボート大会が県立久々子湖ボートコースで行われました。

「福井しあわせ元気国体」開催に向け、昨年新たに整備されたボートコースで初の開催となった本大会は、全国から96人の中学生が参加し、シングルスカルで1,000mを競い合いました。

美浜中学校からは8人が出場し、男女それぞれ1人が入賞しました。大会結果は次のとおりです。

【大会結果(敬称略)】

	男子の部	女子の部
優勝	小見山 正敬 (神戸ボートクラブ)	新田 明美 (神戸ボートクラブ)
2位	日比野 徳宏 (ぎふジュニアボートクラブ)	碓 梨菜 (阿賀黎明中学校・阿賀町ジュニアBC)
3位	若崎 裕希也 (津幡南中学校)	竹内 麻里菜 (岡山ジュニアローイングクラブ)
4位	大野 良太 (美浜中学校)	渡部 美咲 (阿賀黎明中学校・阿賀町ジュニアBC)
5位	鎌田 祐生 (大沢野中学校)	沖田 海里 (江津RC)
6位	中島 湧心 (楡原中学校)	脇淵 海月 (ぎふジュニアボートクラブ)
7位	渡辺 晃平 (ぎふジュニアボートクラブ)	玉谷 友香 (津幡南中学校)
8位	大西 元樹 (入野中学校)	久保 那月 (美浜中学校)
9位	池田 悠和 (丸内中学校)	河原 瑞季 (津幡南中学校)
10位	辻 宇輝 (阿賀黎明中学校・阿賀町ジュニアBC)	山崎 紗也香 (津幡南中学校)
11位	梶谷 啓介 (米子漕艇クラブ)	辻村 璃砂星 (入野中学校)
12位	寺井 昇平 (米子漕艇クラブ)	佐藤 祐華 (瀬田中学校)



↑ 選手宣誓する美浜中学校 大野良太さん(左)と武田優香さん(右)

↓ 警護に守られ登場する王の舞



王の舞・獅子舞・田楽

## 宇波西神社例大祭

4月8日に、宇波西神社(気山)で例大祭が行われました。

この神事は、その年の豊年豊作を祈願して行われるもので、国の選択無形民俗文化財に指定されています。

当日は、北庄区(若狭町)による王の舞、郷市区による獅子舞、日向区による田楽が奉納され、訪れた観客から大きな歓声が送られていました。

↓ 太鼓の音に合わせて踊る田楽



↓ 宇波西神社に神饌を運ぶ御祭舟(日向区民)



↓ 寺尾義裕敦賀警察署長(左)から賛辞表彰を受ける山口町長(右)



死亡事故ゼロ市町顕彰制度に伴う

## 賛辞表彰を受賞

3月26日に、死亡事故ゼロ市町顕彰制度に伴う賛辞表彰の伝達式が町役場で行われました。

この表彰は、死亡事故ゼロを1年間継続した市町に贈られるもので、美浜町は2年連続受賞となりました。

山口町長は、「今後も事故ゼロを継続して3年連続受賞できるように、敦賀警察署、美浜町交通指導員、敦賀交通安全協会美浜支部の皆さんのご協力をお願いします」と話されていました。